

様式3 【物・文化財・風景など実体のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可・ 否)

区 分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 天然記念物	(ふりがな) てんねんきねんぶつ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	比良林のサラサドウダン (ひらばやしのさらさどうだん)		
伝承地域	只見町大字大倉字余名沢山 1344-57		
由来 (年代)	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 治承4年(1180年)、後白河上皇の第3皇子の高倉宮以仁王が戦いに敗れ越後国小国に逃れる時、小池の傍らで休息され、美しく咲き乱れるこの木を愛でられた。以来、里人はこのツツジを山の神の霊木としてあがめ、保護していると伝えられている。		
内 容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) サラサドウダンは、ツツジ科ドウダンツツジ属の落葉低木で、わが国では本州の近畿以東と北海道に分布している。比良林公園内にあるこの樹木は、根元から数本の太枝に分かれ、根周り4m、樹高3.7m、枝張りは16mにも及ぶ大木で、このように大きなサラサドウダンは、大変珍しく貴重である。6月初旬ごろに、淡紅白色の花が開花する。只見町では、釣鐘型の花を風鈴に見立ててフウリンツツジと呼ぶ。		
大きさ・材質	(大きさ: 緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの) 幹周 4.0m、樹高 3.7m	(材質) サラサドウダン	
見 頃	(緑の文化財、巨木など特定の時期に見頃が訪れるもの。) 花期は6月初旬、紅葉は10月中旬が見ごろ		
交通アクセス	JR只見駅から国道289号線を南会津方面へ車で15分		
文化財等の指定状況	昭和36年福島県天然記念物指定、昭和58年福島県緑の文化財指定		
問い合わせ先	只見町教育委員会	電話0241-82-5320	

【フリーフォーマット】

キーワード

<比良林のサラサドウダン>



(只見町教育委員会)



(只見町教育委員会)